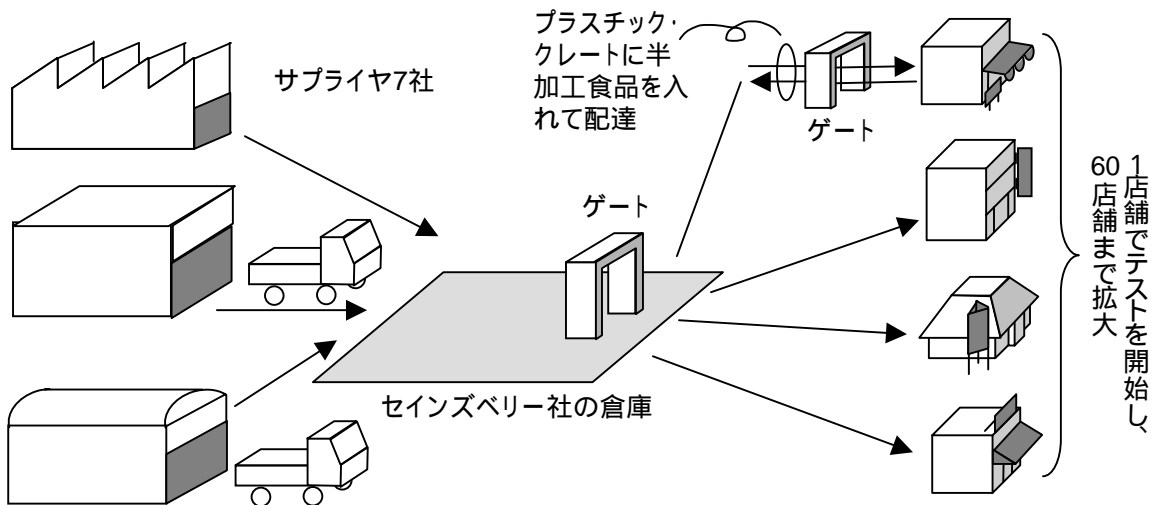
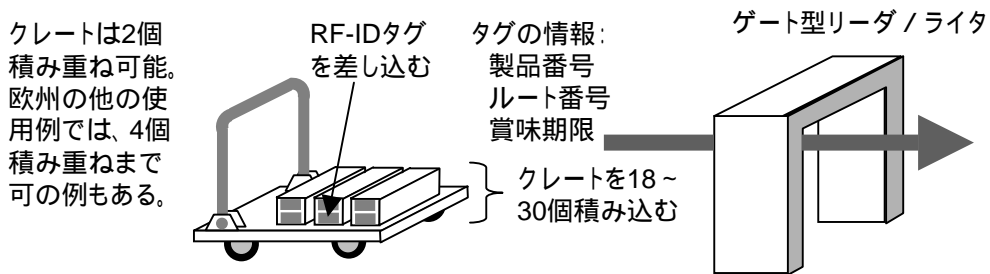


分野	顧客や消費者の状況を加味して、その状況にあった商品やサービスを訴求するサービス
顧客層	比較的裕福な層
ユーザ企業のメリット	在庫状況に応じて、リアルタイムにプロモーションできるターゲットを明確にすることでコスト削減が可能
プラットフォーム提供企業のメリット	新たなコンテキスト情報の管理 個別プライバシーへの対応ビジネス

図表1 コンテキスト・マーケティングの特徴



図表2 セインズベリー社を中心とした実験の概要



図表3 ゲートおよび周辺の仕組みの概要

ISO/IEC/JTC1/SC31

WG4

ARP (アプリケーション)

議長：日本 (吉岡稔弘氏)

ISO/IEC/JTC1/SC31国内対策委員会

- WG1 (データキャリア)
- WG2 (データ・ストラクチャ)
- WG3 (コンフォーマンス)
- WG4 (RFID (無線ICタグ))

図表4 日本における標準化をめぐる組織